

(こども版) としょかんだより No.252

わくわく本だな 2005年 2月号

富山市立図書館 富山市丸の内1-4-50 電話 076-432-7272

ごとう りゅうじ 後藤竜二の本

後藤竜二さんの描く作品には、学校を舞台にした物語がたくさんあります。

くろさわくんが登場する「1ねん1くみ」は、20巻も続く人気シリーズです。

「りんごの花」 (えほん) 新日本出版社

ある朝、雪野原は、いくらとびはねても、しずまない“かた雪”になっていました。さっそくぼくらは、どこまでも行くたんけんたいを結成し、スキーで出発しようと思いました。それなのに、お父さんからりんごの枝ひろいをたのまれてしまいます。

1ねん2くみ「ごんちゃん」シリーズ

「しゅくだい、なくします！」 ポプラ社

ごんちゃんは、いつもしゅくだいをやってみません。先生におこられても平気です。ところが、黒板係になってはりきったごんちゃんは、しゅくだいをなくすよい方法を考えつきます。

「ひみつのちかみちおしえます！」

「やまんばやかたたんけんします！」

1ねん1くみシリーズ 全20巻

「1ねん1くみ1ばんでっかい!!!」

ポプラ社

ぼくは、みんなにからかわれてから、学校ではぜったいにトイレにいきません。でもくろさわくんは授業中でも、平気で「先生トイレ！」とさけんで出ていきます。ところが、トイレにいったくろさわくんが教室にもどってきません。



「12歳たちの伝説」 1~5

新日本出版社

6年1組は5年生の時に、担任が5人も変わる“パニック学級”でした。そんなクラスに新しくやってきた若い女の先生は、教室に1メートルもあるゴリラのぬいぐるみをかかえて、きたのです。

「のんびり転校生事件」

新日本出版社

転校生の若松君は、みんなからどんなにからかわれても、いつものんびりマイペースです。

ところが、マラソン大会でトップグループに入って走ったのでみんなビックリです。

あたらしくはいった本

= 1・2年

= 3・4年

= 5・6年

えほん

- 「ミラクル・ベイビー」 サイモン・ジェームズ/作 評論社
ミラクルさんのあかちゃんは、生まれたばかりなのに、しんぶんをよんだり車のしゅうりをてつだったりできるのです。はじめて話したことは、「がっこうにいかせて」でした。
でも、ほかのあかちゃんとおなじところもありました。



- 「しもばしら」 野坂 勇作/作 福音館書店
“さくすくさくすく”

寒い朝、畑にいったは一ちゃんは、歩きたびに不思議な音を聞きました。くつのあとをのぞいてみると、なにかがはえてるようにはみえました。さわると冷たい、しもばしらでした。は一ちゃんは、いろいろな形のしもばしらを観察したり、冷蔵庫で作ってみることにしました。

ものがたり

- 「うちゅうにんじゃとんじゃ丸 おりがみの術でまーるのまき」

山本 省三/作 ポプラ社

ヒカルくんの前に、とつぜん、にんじゃのふくをきたぶたがあらわれました。うちゅうからあたらしい術の修行にやってきたというのです。

みせた相手に「おみごと！」といってもらえたら合格、うちゅうに帰れるのですが、なんどやってもしっぱいばかり。

その日から、ぶたは、ヒカルくんの家にすみはじめたのです。



- 「くまちゃん、どこいくの」 もりやま みやこ/作 ポプラ社

今日、くまちゃんに、あそぶともだちがいません。そこで、遠くてだれもいったことのないところまで出かけてみようと思いました。

くまちゃんが、つかれて草の上でうとうとしていると、ちかくでだれかの話し声がきこえてきます。



- 「おはようオオカミ おやすみコヒツジ」 ベン・カウパース/作

くもん出版

オオカミとコヒツジは、毎日会っていたい友だちです。いっしょに散歩しているときに会ったスズメの話、字をうまく書けないコヒツジが、オオカミに書こうとした手紙の話、雨の日に、おたがいに“もってないものリスト”を書いた話など、友だちっていいなあと思わせてくれる、短いお話が20入っています。



「ぼく見ちゃったんだ! - インクヴァンパイア - 」

エリック・サンヴォワザン / 作 ソニー・マガジン



ぼくのとうさんは、本屋さんです。今日、ぼくが店番をしていると、今まで見たこともないお客さんがはいつてきました。薄気味の悪い男で、一冊の本を選ぶとストローをさしこんで吸いはじめたのです。ぼくがおどろいてさけぶと、あわてて出ていきましたが、その本は中が真っ白になっていました。

「六本そでのセーター」

令丈 ヒロ子 / 作 小峰書店



ぼくのおばあちゃんがくれるプレゼントは、へんなものばかり。こんどの誕生日には、便利で役に立つものがほしいと言ったのに、送られてきたのは、六本もそでのついているセーターでした。さっそく赤いそでにうでを通してみると、急になんでもこわしたい気持ちになってきました。

「つくも神」

伊藤 遊 / 作 ポプラ社

ある夜、ほのかに住むマンションのゴミ置き場で、放火騒ぎがおきました。次の日、ほのかは、マンションのエレベーターの中で、こわい顔をした石の置物を見つけます。それ以来、ほのかのまわりでは、ふしぎなことがおこります。それは、どうやら、となりの家の古い土蔵に関係があるらしいのです。

「ポワロック氏の事件簿 まぼろしのロッセリーニ鉄道」

大岩 正幸 / 作 新風舎



しあわせの谷にあるホテルにやってきたポワロック氏は、部屋からほとんど外出することなく事件を解決してしまう謎の探偵です。誰もその素顔をみたことはありません。

最近このしあわせの谷に、ユウレイ列車が現れました。80年前に、鉄道をつくれなかったロッセリーニじいさんのしわざだといううわさが…。

さて、その正体は？ そして、ポワロック氏の解決方法とは？

ちしきの本

「ポップコーンをつくろうよ」

トミー・デ・パオラ / 作 光村教育図書

ポップコーンは、アメリカ大陸に住んでいた人たちの間で、むかしから食べられていました。ほらあなの中で、5600年前のポップコーンが発見されています。また、1000年前のつづで、今でもポップコーンを作ることができるそうです。

むかしの人はどうやって食べていたのか、どうしてはじけるのかなど、いろいろな秘密やおいしい作り方がのっています。

しいたい しらべたい



もうどうけん
盲導犬についてテレビで紹介していました。く
わしく知りたいです。また、他にどんな犬が人
間のために働いていますか？

次の本などで調べることができます。

- 「犬の大研究」 宇都宮 直子 / 作 PHP 研究所
- 「社会でかつやくするイヌたち」シリーズ こどもくらぶ / 作 鈴木出版
- 「はたらく犬」シリーズ 日本補助犬協会 / 監修 学研



シリーズしょうかい

「かいけつゾロリたべられる!!」 原 ゆたか / 作 ポプラ社
とんま大王にのみこまれてしまった、ゾロリと子分たち。ぶじにとんま大王の
体の中からでられるのでしょうか。

「忍たま乱太郎 ぐんせんがうばわれた!の段」 尼子 騷兵衛 / 作 ポプラ社
忍たまたちは、うばわれたぐんせんを取り返すために、ドクタク忍者に変身して
のりこんだのですが、そこには、とんでもないものがまっていました。

「百年目に目ざめた魔女 - わたしのママは魔女 - 」 藤 真知子 / 作 ポプラ社
カオリが会った10歳の女の子は、百年のあいだ眠っていた魔女だったのです。
ずっと好きだった男の子も、今じゃすごいおじいさんに…でもぜったい会わせてあげる!

「魔法のルルーと楽園の島」 村山 早紀 / 作 ポプラ社
ルルーは、豪華客船で伝説の宝があるというエメラルドの島に向かいました。しかし、
その島がうかつ海には、呪いの歌で船をしずめるという人魚がすんでいたのです。



「眠れない夜 - 事件ハンターマリモ - 」 きむら ゆういち / 作 金の星社
近所の家の植木鉢をこわした犯人にされてしまったマリモ。次の日、その家の
子どもが誘拐されるという事件がおきます。

2 が つ

おやすみの日



2月 3日(木)

2月 7日(月) 2月11日(金) 2月14日(月)

2月21日(月) 2月28日(月)